

がんばれ看護学生!!

2016年4月号 第205号

発行：京都民主医療機関連合会 ホームページ：<http://www.kyoto-min-iren.org> E-Mail：kangogakusei@kyoto-min-iren.org

〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階 TEL (075) 314-5011 FAX (075) 314-5017

新入生のみなさん

入学おめでとうございます!!



新しく始まる看護学生生活に期待と不安でいっぱいのことと思います。先輩の看護学生のみなさんも、気持ちを新たにして、クラスの仲間と協力しながら、実習や勉強に頑張ってください！
京都民医連では、看護学生さん向けの企画を行っています。お気軽にご参加下さい。



看護学校や看護大学に合格され、4月から新入生として看護の道をめざす皆さん！！ 入学おめでとうございます。

看護学校では基礎の教科に加えて解剖生理学、栄養学等たくさんの専門科目も始まります。また学内演習や病院実習など、援助技術についても学びます。私自身看護学校に入学して驚いたのは、「こんなに勉強しないといけないの?」ということでした。「看護の仕事は人の命を預かる仕事なんだよ」という先輩の言葉は、自分が選んだ職業の厳しさを覚悟させてくれました。

また、私たちが実践する看護には全て意味(根拠)があるということ、科学的でないいい看護はできないし、命は救えないということも先輩に教わりました。

看護は学ぶにつけ、その膨大な学習の量に潰されそうになるけど、反対に看護が与える影響の大きさに感動する事もあります。やみつきになるとでもいうのでしょうか。とても不思議です。

看護のスタート地点に立った皆さん、思いっきり看護を学んでください。そして看護だけでなくいろんなことに興味を持って自分磨きをしてください。そのことが看護にも絶対役立ちます。京都民医連では看護学生さんを対象にした学習会や交流会を企画しています。

自分の考えと違う人やいろんな価値観を持った人に出会える機会にもなります。オープンマインド…学ぶこと、いろんな人に出会うことを一緒に楽しみましょう。

看護学生委員長 酒井富喜子

- 1p 入学おめでとう!
- 2p~3p 京都民医連紹介
- 4p 私の大切にしている看護
- 5p ナーシングセミナーと
就職説明会のご案内
- 6p 中央病院医療情報紹介
- 7p 映画うまれる上映会報告 &
わたしのおすすめ
- 8p 受験アドバイザー募集 &
新歓企画 & 第14回 ENS 募集

京都民医連 病院紹介

京都民主医療機関連合会(略称:京都民医連)は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざし、地域の人々、患者さんといっしょに、「共同の営みとしての医療・看護・介護」を追求し、力を合わせて医療をよくする運動にとりこんでいます。

医師をはじめ、看護師・薬剤師・検査技師・放射線技師・PT・OT・ST・栄養士・事務など、様々な医療スタッフがチームとなって患者さんの立場に立つ医療をすすめようと努力しています。4つの病院をはじめ、27の診療所(歯科5含む)、14の訪問看護ステーション、訪問介護ステーション・特別養護老人ホーム、居宅支援事業所、デイサービスセンター、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅、保険薬局、看護学校などがあり、職員数は約1,900人です。

公益社団法人京都保健会 京都民医連中央病院
〒604-8453 京都市中京区西ノ京春日町16-1
TEL:075-822-2788(師長室直通/Fax兼)

京都市北西部で、地域医療を支援する急性期の一般病棟と慢性期医療棟(回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟)を有する411床の病院です。医師の臨床研修指定病院として認可されており、看護学校の実習病院でもあります。救急告示病院で、11床の救急病棟をもち、急性期の治療から、手術、リハビリ、在宅復帰支援まで、また内科・外科・整形外科・産科・小児科・透析・化学療法外来など幅広い医療活動を展開しています。チーム医療が活発で、それぞれの専門性を発揮しながら集団で患者様と向き合っています。認定看護師(皮膚・排泄ケア2名、救急看護2名、感染管理2名、緩和ケア1名、がん化学療法1名、がん性疼痛看護1名、手術看護1名、集中ケア1名、脳卒中リハビリテーション看護1名、認知症看護1名、看護管理4名)、専門看護師1名(老人看護)が活躍中です。



社団法人信和会
京都民医連第二中央病院
〒606-8226 京都市左京区田中飛鳥井町89
TEL:075-701-6111(代表)

左京区百万遍の近くにある172床(回復期リハ51床、一般病床121床)の一般病院です。リハビリテーションに力を入れ、診療所・訪問看護・ヘルパーステーション・デイサービスなどのネットワークで、予防から治療、在宅ケアまで、総合的な活動をすすめています。また栄養嚥下サポート、認知症ケアなど多職種によるチーム医療を進めています。皮膚・排泄ケア、認知症、摂食・嚥下看護認定看護師が活躍しています。また、入院中や外来で気になる患者さんへの自宅訪問を多職種で取り組んでいます。



公益社団法人京都保健会

吉祥院病院

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町 43
TEL：075-672-1331（代表）

一般病床21床、地域包括ケア病床23床の家庭的な病院です。2013年にリニューアルし、看護小規模多機能居宅介護（複合型サービスれんげそう）をスタートさせました。訪問診療・訪問看護・訪問介護を旺盛に展開しています。地域にはこども診療所、あらぐさデイサービスがあり、赤ちゃんからお年寄りまで気軽に利用していただける医療・介護施設をめざしています。生活困窮者に対する医療費相談や生活相談など、患者さんの目線に合わせた働きかけなどが、吉祥院病院の持ち味ともいえます。



公益社団法人京都保健会

京都協立病院

〒623-0045 綾部市高津町三反田1番地
TEL：0773-42-0440（代表）



京都府北部、綾部市にあるベッド数99床（回復期リハビリテーション病棟、一般・地域包括ケア病棟）の病院です。看護学校の実習病院でもあり、家庭医をめざす医師の研修病院でもあります。いつでも、だれでもが、安心して必要な医療が受けられるよう人権を尊重し、「安心・納得の医療」、「親切で丁寧なサービス」を提供することをめざしています。

子どもさんからお年寄りまで、いつでもそこにあり、家族の支えになる病院をめざします。また、京都協立病院を中心に綾部・福知山・丹後・舞鶴に4つの診療所と4つの訪問看護ステーションとデイサービス・デイケア等があります。あやべ協立診療所に2015年4月から「複合型サービスきょうりつ」を併設しました。

★全国に広がる民医連のネットワーク★

戦後、医療に恵まれない人々の要求に応えようと、地域住民と医療従事者が手をたずさえ、民主的な医療機関が各地につくられ、全日本民主医療機関連合会が結成されました。現在、民医連に加盟する事業所は、全国の47都道府県に1800カ所を超え、「いのちは平等」との考えから、差額室料(個室料)はいただいません。全国の仲間との学術交流や医療制度改善運動にも取り組んでいます。



ブログ紹介

公益社団法人京都保健会

『京都民医連中央病院』のブログ

法人の副看護部長が感じた日常の出来事や行事について、その他にも京都民医連中央病院のナースたちが、大切にしている看護や、研修について、休日の過ごし方や日常生活の出来事を掲載しています。京都写真も載せているのでぜひ見て下さいね。

[京都民医連中央病院 ブログ](#)

ナースのつぶやき

京都民医連第二中央病院のナースたちが、病院での企画の体験・感想・思い、日常生活の出来事、休日の楽しみ方などを綴っています。ぜひ読んでみて下さいね。

[京都民医連第二中央病院 ブログ](#)



私の大切にしている看護

自分の家族を大切にすることと同じように...

看護学生時代、相手の立場に立ち、気持ちを想像しながら関わることを大切に看護したいと考えていた。相手になりかわることはできなくても、相手の置かれている状況や思いを想像し、自分だったらどう感じるだろうと考えることが、寄り添うことにもつながると思っていたためである。実際に働き始めると、業務を覚えることに必死で、自分の考えていたような関わり方ができていないのではないかと感じるが多かった。しかし、入職当初出会った患者(以下A氏とする)との関わりを通して、患者との日々の関わり方を見つめなおすことができ、改めて大切にしたい看護を考えることができた。

A氏は、認知症のため不穏な時期があり、転倒リスクが高く、身体抑制で行動制限がされていた。行動制限される理由が理解できていないことに加え、自分のことは自分でしたいという思いが強い方のため、その状況に感情的な訴えをされることも多かった。しかし複数の患者さんを受け持つ中で、私自身も余裕がなく、ゆっくり対応する時間を作れなかった。また、A氏に時間をかけると他のことが滞ってしまうという焦りもあり、感情的になっているA氏に対し、感情的に対応してしまうこともあった。そして後から「あの時なぜあんな言い方をしてしまったのだろう」「もっと落ち着いて対応できたのではないか。優しく声かけられれば、A氏の感情を煽るようなことにならなかったのではないかと反省することが多かった。

A氏は不穏になると、家のことや、「私の赤ちゃんはどこや」と子どものことを気にしておられた。長年家庭を守ってこられたことや、家族を大

切に思っていることが伝わってきた。実際、息子さんやお孫さんが面会に来ると、A氏の表情は和らぐことが多かった。また、息子さんが頻回に面会に来ており、話を聞く機会も多く、家族との関わりも増えていった。A氏を大切に思っていることが感じ取れた。業務に追われる中で、A氏もたくさんいる患者のうちの一入だと思っている部分があった。複数の患者さんから同時に要望を言われることも多く、A氏の訴えもその中の一つだと寄り添えていなかった部分もあると思う。患者さんの家族の立場に立ち、自分の大切な家族にどういう対応をしてほしいと思うだろうと考えてみると、業務が忙しかったとしても、なぜ不穏になっているのか原因を考えて患者さんが納得できるような対応を行ってほしいと思う。また、患者さんが感情的になっている時は、その気持ちを受け止めて、いつでも穏やかに、優しく関わってもらいたいと思うだろう。そして、そのような対応をしてもらえれば、面会に行けない間も安心していられるのではないかと感じる。目の前の患者さんに安心してもらえる看護を提供することは、きっとご家族の安心にもつながると考えることができた。

まだまだ業務に気がとられ、患者さんに満足してもらえない対応ができていないところも多いと思うが、日々学習に励むと同時に、患者さんはみんな、誰かの大切な人であるということをお忘れずに、自分が家族を大切にすることと同じように、相手の気持ちに寄り添い、思いやりを持って看護していきたい。

京都民医連第二中央病院 白子 美里



病院見学・就職説明会のご案内

京都保健会(京都民医連中央病院・吉祥院病院・京都協立病院)



<2016年度 病院見学会・就職説明会日程>

5/21日(土)、6/18(土)、7/16(土)、8/20(土)、
9/17(土)、10/15(土)、11/19(土) いずれも10時～
※事前に下記までお申込み下さい。

～上記以外の日程でも随時受け付けています(日曜・祝日除く)～

<ナースングセミナー(看護体験)随時受付>

ナースングセミナー(看護体験)は平日実施しています。働くイメージをつけていただくため、また雰囲気を知っていただくために、ぜひご参加下さい。
日程・ご希望の病棟、チーム医療、カンファレンスをみたい等のご要望を2週間前までにご連絡下さい。
※シャドウイングのような形で参加していただきます。



★連絡先：看護学生担当：酒井(副看護部長) Tel:075-813-5901(京都保健会)
メール：kangaku@kyoto-hokenkai.or.jp
ホームページ：http://www.kyoto-hokenkai.or.jp/kango



公益社団法人信和会

京都民医連第二中央病院 2016年度 病院見学会・就職説明会



6/4(土)、7/2(土)、8/6(土)、9/3(土)、10/1(土)、11/5(土)
*時間 10:00～(受付9:45～)
*会場 第二中央病院
※事前に下記までお申込み下さい。
～上記以外の日程でも随時受け付けています(日曜・祝日を除く)～

☆ナースングセミナー(インターンシップ)

病棟体験・透析体験・往診体験

◎患者さんとゆっくりかかわって、やりたい看護を見つけませんか?

※月曜～金曜 随時受け付けています♪

【連絡先】京都民医連第二中央病院 *電話:075-712-9133
*メール:eggnurse@shinwakai-min.jp
*担当:杉林・寺尾

～京都民医連中央病院の医療情報紹介～

ロボットスーツ HAL® (Hybrid Assistive Limb®) を用いたリハビリテーション

4月から公的医療保険の対象になりました

京都民医連中央病院では、2015年11月からロボットスーツ HAL® (Hybrid Assistive Limb®) を導入しました。ロボットスーツ HAL®は身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボットです。装着者の生体電位信号を読み取り、それに応じて下肢の動きを補助し、装着者自身の脚での歩行や立ち座りのトレーニングをアシストします。

ニューロリハビリテーションの訓練方法として注目されています

ロボットスーツ HAL®は、脊髄損傷、外傷性脳損傷、脳血管障害等、脳・神経筋系に疾患のある運動器不安定症の患者さまに対し、欧州連合全域で医療機器として用いられています。運動障害を生じた方々が装着し、立ち上がる動作・歩く動作を練習することで歩行能力がよくなることが報告され、ニューロリハビリテーションの訓練方法として注目されています。現時点では、脳卒中などの中でも中等度の麻痺が残った方において早期からロボットスーツ HAL®を装着し訓練することで下肢の動きにくさが改善し、歩行練習が行えるまで回復をみたり、病状が落ち着いた回復期や慢性期の時期でもロボットスーツ HAL®を用いて訓練すると歩行能力が改善することが報告されています。この効果の病態はまだ不明な点もあり、現在も解明の研究が進められています。

患者さまの立ちたい・歩きたい「思い」に応える

患者さま自身「動かそうとする意志」があっても中々実際には動かしにくい身体をロボットスーツ HAL®が補助することで、「自分の身体が楽に動く」という体験は、患者さまにとって大きな喜びや驚きにつながっています。一般的に運動障害の機能回復には時間がかかり、根気よくリハビリを続けることが必要になります。ロボットスーツ HAL®を装着しただけですぐ歩くことができるわけではありません。ロボットスーツ HAL®を装着し訓練することで患者さま自身が目指す動きをイメージしやすくなり、より良い立位姿勢や歩行といったリハビリ効果を体感でき、リハビリを続けていく意義や意欲を高めるといった可能性も含むことがロボットスーツ HAL®を用いたリハビリテーションの意味だと考えられています。当課では、現在回復期リハビリテーション病棟にご入院中の方に限り使用しています。

<当院で装着された方の感想>

*つけると（麻痺した）脚を前に出しやすい。
*スキー靴を履いている感じに似ているが、ロボットスーツを脱いだ後はスキー靴を脱いだ後のように体が楽になって歩きやすい。
→麻痺した足を自分でしっかり前に振り出せるようになり、一步一步の歩幅が大きくなって、歩行姿勢がよくなりました。

別の方は歩くスピードが速くなり、かつその効果が翌日にも認められ、訓練回数を重ねるごとに歩行スピードに改善がみられました。

(注)「ロボットスーツHAL」はCYBERDYNE株式会社の登録商標です。

(写真) Prof.Sankai, University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.

～京都民医連中央病院ホームページより転載～





京都民医連中央病院主催

無料公開市民映画会「うまれる ずっと、いっしょ。」

2016年3月26日(土) 京都学園大学みらいホールでうまれる第2弾「ずっと、いっしょ。」の市民映画会を開催しました。開催当日は200名を超える方に来ていただき、大盛況に終わることが出来ました。

この映画は、血のつながりのない家族、愛する人に先立たれる家族、死と向き合う毎日を生きる3家族が登場し、「家族のつながり」に焦点が当てられた作品です。来ていただいた方から、「生きることや死を迎えること、いのちの大切さ、家族について考える機会になった」という感想が多く聞かれました。



京都民医連中央病院南2階病棟(産婦人科病棟)では、日々新しいいのちが生まれています。生きる力がみなぎり、周囲を温かな気持ちにさせてくれる赤ちゃんはかけがいのない存在です。新しい家族が誕生するその時に立ち会う病棟として、家族が安心してスタートを切れるように心がけています。少子高齢社会となり、家族形態は多様化しています。子どもの貧困も大きな問題になっている今、家族のあり方や生き方、最期の迎え方などを家族や友人、近隣の人と一緒に考え、社会保障やいのちの尊さが大切にされる地域づくりのために今後も発信し続けていきたいと思えます。

～京都民医連中央病院広報誌『たいしみち春号』より転載～

～写真は『うまれる ずっと、いっしょ。』ホームページより転載～



わたしのおすすめ鳥料理店「円羽・まるう」

西大路七条から西へ数分のところにある赤提灯のお店です。友人の紹介で教えてもらったお店。鳥料理が豊富で、焼き鳥はもちろんの事、鳥スープのおでんや鳥刺身は新鮮で絶品です。子供連れのお客さんも多く、気軽に入れるお店で、お店やお客さんに対する情熱は人一倍です。週末は、満席になるので予め予約した方がよいですよ。是非、ぐるナビ・食べログでチェックしてみてください。

お店の場所 → 下京区西七条北月読町34-2 NANAビルディング1F
電話 → 075-315-3080

吉祥院病院 鈴木佳子



看護学校受験に向けたアドバイス会 アドバイザー募集！！

京都民医連では、看護学校受験を考えておられる高校生と社会人の方を対象に、「模擬面接会&受験アドバイス会」を以下の日程で開催します。ぜひ、先輩アドバイザーとして受験勉強のコツや勉強方法、看護学校の紹介をしていただけませんか。多くの先輩看護学生さんの参加をお待ちしています。

☆日程 6月4日(土)14時~16時30分
場所 京都アスニー(丸太町七本松西)

アドバイスをしていただいたお礼として、
「図書カード」(¥1000)を差し上げます。
交通費は実費で支給します。
お友達と一緒に参加していただいてもかまいません。
参加できる方は、5月31日(火)までに下記にご連絡ください。



担当 京都民医連事務局 看護学生担当 日西 TEL 075-314-5011 E-mail: kangogakusei@kyoto-min-iren.org



看護学生新歓企画参加者募集



2016 看護学生新歓企画 BBQ in 大森リゾートキャンプ場
2016年5月7日(土)8:30 近畿高看集合

第14回近畿地協看護学生ゼミナール
エッグ ナース ステップ ツー ビー
Egg Nurse Step ⇒ B
参加者募集中!



ENSとは、Egg Nurse Step⇒Bの略称で、ナースの卵である看護学生で大きな輪を作ろう!みんなで成長してステキなナースになろう!という意味が込められています。近畿の看護学生さんが対象で、毎年開催しており、今年で14回目を迎えます。学生と職員によるENS実行委員会が企画・運営をしています。

<各申し込み、連絡・お問い合わせ先>

京都保健会(看護学生担当 酒井)

TEL 075-813-5901(代表)

メール: kangaku@kyoto-hokenkai.or.jp



第二中央病院 師長室(看護学生担当 寺尾・杉林)

TEL 075-712-9133(直通)

メール eggnurse@shinwakai-min.jp



京都民医連(看護学生担当 日西・岡崎)

TEL 075-314-5011(代表)

メール kangogakusei@kyoto-min-iren.org

